

令和3年1月24日

報道機関 各位

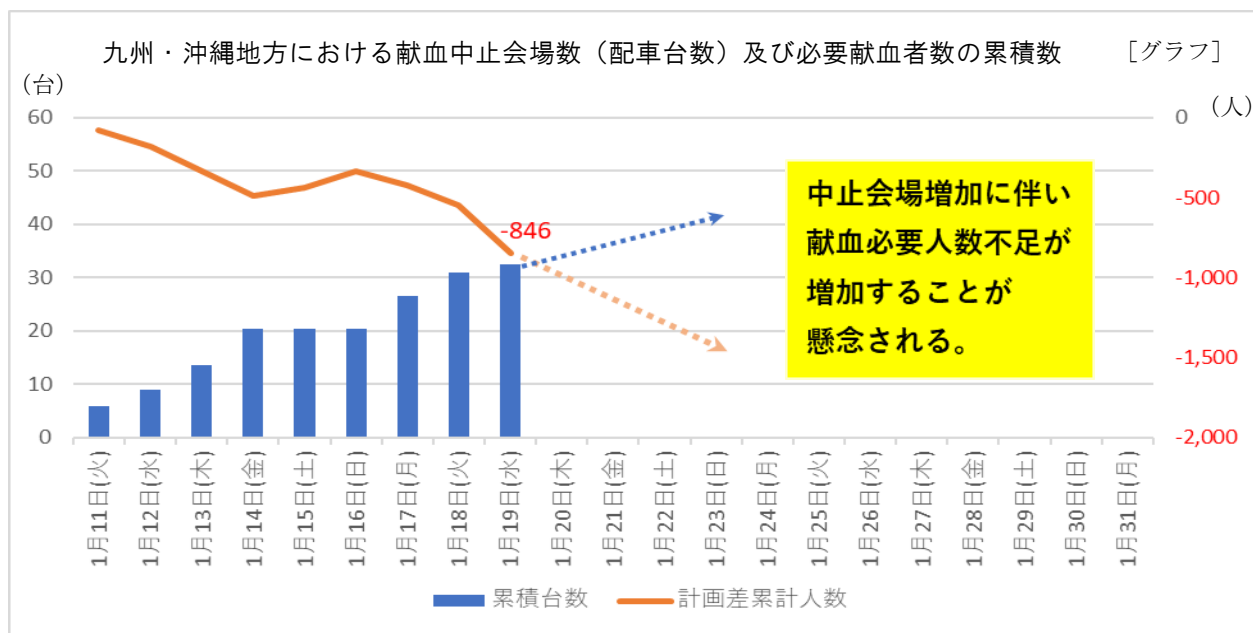
オミクロン株の急拡大で再び献血会場の受入れ中止が相次ぐ！

オミクロン株感染者の急拡大により九州・沖縄地方を巡回する献血バスの受入れ中止や見送りが増加しており、現在、九州・沖縄地方において献血バス 363 台、400mL 献血で 18,339 人分の計画に対し献血バス 32 台の受入れ中止に加え、献血協力者の減少も影響を受けたことで 400mL 献血で 846 名分が必要献血者数に達していません（グラフ参照）。

今後も新型コロナウイルス感染者および濃厚接触者の増加に伴い、献血受入れ中止の増加が予測されることから、出来るだけ早期に減少した分の献血への協力が必要となります。

政府のコロナ対策の基本的対処方針では、緊急事態宣言時においても「献血を実施する採血業」は継続が求められる事業になっており、「患者さんを救うための献血は、不要不急の外出にあたりません」。

現在の状態が続けば、医療機関への血液供給に支障をきたすことが危惧されますので、ぜひ、県民の皆様、特に献血をしたことがない方、献血がお久しぶりの方へ献血ご協力を呼びかけるため、献血の現状や献血協力の要請についてご取材いただきますようお願いいたします。



献血は不要不急の外出にはあたりません。

献血会場では新型コロナウイルスの感染予防を徹底しております。

※ご予約なしの献血も受付けておりますが、献血をされる方が同じ時間に集中することを避けるため、可能な限り事前のご予約をお願いしております。

ラブラッド会員の方は<ネット予約>が可能です！ また電話予約も可能です！

問合せ先 宮崎県赤十字血液センター 担当：清田
 TEL：0985-50-1800
 Mail: m-kiyota@qc.bbc.jrc.or.jp